薩摩川内市立平佐西小学校 学校だより



6月号

煉の



令和5年6月20日発行

http://www.edu.satsumasendai.jp/hirasanishi-e/

[kyoutou@hirasanishi-e.edu.satsumasendai.jp]

「教育実習」と「はきものそろえ」

校長 新田 賢一

先月、2週間の計画で、大学4年生の教育実習生がやってきました。剣道を長く続けている青年で、 本校の卒業生です。

彼は、私が1回目の勤務していたときに在籍していた児童で、成長した姿に感慨もひとしおでした。

彼は、2週間の実習をよくがんばりました。自分から児童に話しかけ、昼休みは児童と一緒に走り回り、指示されたことを懸命にこなしました。

そんな彼が最後の授業をする前日に、学習指導案(授業の計画案)を校長室に持ってきて、こんなことを言いました。

「自分は授業を計画した経験がなく、指導案づくりに力不足を感じました。たくさんの先生方に多く助けてもらいました。申し訳ないです。」

それに対して、私は、次のように返したことを覚えています。

「最初から力のある実習生なんかいないよ。そのための実習だから、申し訳なく 思わなくて大丈夫。明日の授業をがんばってください。」 5月25日のことでした。

それから6日後、「全校朝会」では、児童に次のような話をしました。

皆さんは「恩返し(おんがえし)」という言葉を知っていますか。 やさしくしてもらった相手にお返しをすることですね。とても大切なことです。

では、「恩送り(おんおくり)」という言葉を知っていますか。 「恩送り」とは、やさしくしてもらった相手『以外』の人にお返しをすることです。

例えば、「西っ子3つの約束」の一つの『はきものそろえ』がそうです。

皆さんがはいたトイレのスリッパは、その前に別の人がそろえてくれたスリッパです。そして、皆さんがそろえたスリッパを履くのは、今度は別の人です。

こんなふうに、「優しさ」のバトンを渡していくことで、「恩送り」のたくさんある学校になってほしいなと思っています。

さて、実習生の話に戻りますが、私は彼に返した先ほどの言葉に続けて次のように言いました。

「そして、もしあなたが教員になって、後輩の先生や実習生を指導する立場になったとき、今回受けた恩をそのときに返してあげてください。」

「これを『恩送り』って言うんだよ。」

青梅に 手をかけて寝る 蛙(かわず)哉 小林 一茶 **居場所があ~る 神をつく~るコーナー** 不覚にも親睦スポーツ大会で足をけがして、2週間の松葉杖生活をすることになりました(奥野)。その姿を見た平佐西小の子供たちが、「教頭先生、なんで骨折したの」(本当は肉離れなんですが、骨折と子供たちからは思われていました)と多くの優しい言葉な掛けてする。

が、「教頭先生、なんで骨折したの」(本当は肉離れなんですが、骨折と子供たちからは思われていました)と多くの優しい言葉を掛けてもらいました。なかでも、いつもはあまりしゃべらない子から「大丈夫?心配だよ」と目も合わさずに言われたときには、感激しました。それと同時に、こんなにも子供たちに心配をさせてしまい、申し訳ない気持ちでいっぱいになりました。今後は年齢を考えて運動し、絶対にけがをしないように気を付けようと深く反省しました。

二週間後、松葉杖がとれた姿を見た子供たちから「骨折もう治ったの?早っ」と今度はそんな声を掛けてもらいました。あの子も「もうとれたの」とすれ違いざまに声を掛けてくれました。

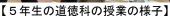
自分が大変でどんなに嫌なことがあっても、平佐西小に来て子供たちと会話をすることで、嫌なことが吹き飛び、元気になれていることを心から幸せだと実感しました。そして、子供たちにとっても平佐西小をそんな居場所にしていきたいと思いました。

6月

6月18日(日)に日曜参観を実施しまし 日曜参観ありがとうございましたた。あいにくの雨模様の天気だったにも関わらず。タくの保護者の皆様に参観に来て わらず、多くの保護者の皆様に参観に来て

いただきました。ありがとうございました。子供たちも保護者の皆様に見ていただいていることで、 うれしそうな、ちょっと照れくさそうな様子でした。道徳科や英語活動などいろいろな授業を参観 していただき、担任や子供たちの様子がよく分かっていただけたと思います。今後も学校の教育活 動への御理解・御協力をよろしくお願いいたします。







【6年生の社会科の授業の様子】



【1年生の英語活動の授業の様子】

内市小学校綱引競技大会が行われました。この日のために6年生の4学級は練習計画を立て、成川 先生と松永先生に御指導をいただきながら頑張ってきました。結果は、6年1組が見事優勝し、平 佐西小は16年目にして初優勝することができました。この快挙は、朝のあいさつ運動やボランティア、体力つくりをしながら綱引練習にも一生懸命に取り組んだ6年生全員の素晴らしい姿勢や態 度があったからこそ実現したのだと思います。6年生全員でつかみ取った栄冠です。



【6年2組対亀山小との対決】



【6年1組対6年4組の同校対決】



【6年3組対可愛小との対決】

薩摩川内市伝統のはんや節、大綱引ってすごいな (薩摩川内元気塾3年生)

「薩摩川内元気塾」とは、各学年が設定した学びのテーマに沿って、指導してくださるゲストを お招きして、子供たちに価値ある体験的な活動を実施する取組です。

今回は、3年生が、薩摩川内市伝統のはんや節と大綱引について詳しく学習をしました。

はんや節は、清乃本先生に今年も来ていただき、はんや節の歴史的な背景や踊りの動きについて 分かりやすく御指導していただきました。太鼓等の道具も見せていただき、各教室で太鼓をたたく体験もありました。大綱引は、青崎先生に御指導いただき、DVDで大綱引の実際の様子を視聴しました。子供たちは憧れの眼差しで見たり聞いたりしていました。



【大綱引の説明を真剣に聞く子供たち】



【はんや節の動きを実演する子供たち】【教室で太鼓を体験する子供たち】



6月は「歯と口の衛生指導月間」です

平佐西小は、令和3年度、4年度と2年 連続むし歯治療率が80%以上を達成して います。これは、学校だけでできることではなく、御家庭での歯磨き指導や歯科医院 をしっかりと受診されているからできた学 校と家庭との連携のよさの証です

6月は、「歯と口の衛生指導月間」です。 先日の全校朝会でも養護教諭から「むし歯



【全校朝会での指導の様子】

にならないポイント」 として「だらだら食 べない」「よく噛む」 等の指導がありまし た。御家庭でも一声 かけていただき一緒 にむし歯予防をよろ しくお願いします。

今後の行事予定



3日(月) 学級PTA・教育相談

5日(水)、6日(木) 社会科見学(3年)

4日(火)~14日(金)水泳学習参観週間

17日(月) (祝)海の日、県吹奏楽コンクール

20日(木) 終業式 • 大掃除

21日(金)~8月31日(木) 夏季休業



8月 6日(日)

PTA環境整備部清掃活動

11日(金) (祝) 山の日

~16日(水)学校閉庁 14日(月) 20日(日) PTA愛校作業

21日(月) 出校日

